







## 傾聴ボランティア

ないゲリラの活動は地味で以前に戻す作業もあります。潤澤さんはアル、周到なスキル、資格を効率よく展開するのもあります。専門家、医師たちが到着する前に、息も絶え絶えの人たちのところにだれよりも早く赴ります。

苦縁には、社員。へりくだりの精神が何よりも大切です。他者のために役立つたいという志があればだれでもできます。ボランティアは専門家でなければならないというわけではありません。弱つてい



ネパール国ダリット層に寄りそう 2015年5月14日

## 「震災後のボランティア道」(後編)

現地の人たちの痛み、苦しみ、くやしさに寄りそなには機構の力はあまりにも微力です。「人の苦しみをやわらげてあげられる限り、生きている意味はある」と、ヘレン・ケラーは書きました。

資格、技能、体験が豊かな人たち  
は軍隊（自衛隊）、政府、行政と連  
携しながらプロジェクトを実施でき  
ます。ハコモノを造るには周到な企  
画、運営機関、実施する財政が伴い  
ます。

むきます。ライフライン、衣食住、健康に必要な生活を失った人たちの状態を見つけ、近づき、手当し、お世話します。時には、食べ物、生活費応急手当を施します。機構は後者に徹します。目立たない仕える

## 連載「むかし、むかし」(その五)

河童は、よく聞くが海にも河童がいて、不思議に思ったものの謎であった。物語にも、河童の話が出てくる。読んでみると、河童は、悪者でしかない。時には、傷害されたり、良いこともするが、憎まれたりしている。醜い人間の心を一身に背負つて、れるようと思える。

る人に感情移入できる人ならば特別な資格訓練、知識がなくても務まります。つまり是も大切な資質は心です。なぜならば、辛い思いをしている人と横隔膜で接するからです。2011年からの学生たちの東北ボランティアでの働きを通じて、確信します。まったくの素人であっても、被災地では強力な助けになります。道路を造ったり、破壊された岸壁を修復したり、手術などの医療を施すわけでもありません。家族、友、家屋を失った人たちのそばに存在しているだけです。「人間」に居合わせていてるようにします。孤独さ、不条理を死、明日の生活を不安な人たちと向かい合います。「独りぼっちではないんです」「神戸の僕たち、私たちを続けて来ます」「みんなで乗り越えましょう」と心でつながる契機、「支縁が「死」んだ生活に息吹を吹き込みます。甘生、共苦、苦縁による「ミニ」ティの誕生です。

特定非営利活動法人  
み も ざ  
TEL 078-262-0460

---

医療・保健介護・  
福祉・教育に関する事業  
共生社会の実現

不動産 売買・賃貸・管理・店舗は  
**本田商会**  
〒662-0051 西宮市羽衣町 5-23  
電話：0798-38-7560  
FAX：0798-38-7561  
お気軽にご相談ください。



## カトマンズ市パンガ地域 立ち入り禁止

るのに到達点はありません。貪欲は際限がないのです。すなわち東北ボランティアにしても参加なさるのは、一般に、学生、高校生、フリーター、専門家にしばらけてきます。バスアツに日本の若者が馳せ参じていらない理由は、福沢諭吉が肖像画である紙幣の偶像のところになつてゐるに到達点はありません。

4月25日、第1次バヌアツからの帰途、伊丹空港でネパール大地震の情報が入りました。阪神・淡路大震災がボランティア元年と言うならば、20歳の成人になつてもいい時を経ています。つまり独立立ちできるほどたくましくなつていてしかるべきです。ところが、バヌアツの被災地に日本の若者の姿はありませんでした。気持ちがあつても行動力が顕在化していません。内向きとも言えません。4年前の東日本大震災の悲劇も忘却してしまった觀があります。のど元を過ぎれば忘れてしまつう無関心の寒気団が日本列島をずつぱり覆つてゐるようです。ボランティアは経済的にゆとりがあるならで、くる働きだと思ったら大間違です。豊かな暮らしの行きを追、求め

## ネパールだより(その一)

「それでも儲からない」「将来、生活にゆとりができたらやんなさい」と反対されます。なぜバヌアツに日本の若者がボランティアに出向いていないかの理由です。同じアジアのネパールへの参加希望の大学生の芽は摘み取られてしまいまし  
た。続く

を果たしたのです。大学で手堅く単位を修得して、上位の企業に就職し、良き収入を得ることばかりが人生の目標ではないことに気づいたのです。快適な生活を追い求めるあまり、他者のことを考えなかつた生き方が東北ボランティアを通じて、転換したのです。自分より他者のために少しでも役立ちたいとの選択肢に覚醒したのです。だからこそ、時間、体力、交通費を犠牲にしてでも他者のために仕える方を決意しました。ところが「待つた」がかかります。親・大学・周囲は本人を諫めます。「危ないからやめなさい」「そんなこと



## ダラムサリイでの傾聴ボランティアは TV報道される

ご協力を感謝します。(敬称略)

2015年1月18日～7月11日

廣居正二朗、山本桂、松岡直子、ミヨン石鹼桺、河内常男、松本裕之、  
日本基督教団神戸栄光教会、中道澄春、石川満澄、石川久子、塙屋キリスト教会、  
神戸国際キリスト教会、玉の肌石鹼桺、本田哲郎、宮坂信章、安田吉三郎、樋口進、平山武秀、  
保田薰、春名純人、酒井彰、酒井久美子、川端勝、安川寿之輔、内田樹、  
丸丸秀淨(法事寺住職)、關登美子、川井浩三、井上則子、中道澄春、黄成鶴、  
河口珠輝(丹波曹洞宗常光寺住職)、川村昭光(宮城県石巻市香積寺住職)、遠藤トシ江、  
兵頭晴喜、飛田雄一、本田すみ代、西上千栄子、森川甫、株竹中工務店、木村襲治、  
岩村力ヨ子(2)、村上裕隆、鍋島隆、阿部捷一、金澤和夫、  
坂井良行(高野山真言宗西方院住職)、袴田康裕、阿部純子、原田洋子、白瀬小一郎、  
姫路野里キリスト教会、阿部和夫、阿部香子の野慶子、笠井くみ子、櫻井由里子、二宮英喜、  
岩下喜恵子、玄承禎、ゲーベルひでの、畠中美希、千田豊穂(宮城県石巻市光嚴寺住職)、  
山田貴、吉持志保、坂本好也、北村徹、手島勲矢、近藤剛、岸本豊、庄司慈明、古川直子  
Spring Concert、OCCカレッジ、守屋香代子、栄澤紀子、尾島淳義、前哲夫、大倉潤、  
左成和朗、水野雄二、山本智也、KISO牧場、中山敬一郎、塙屋キリスト教会、西田明弘、  
井上千代、都倉久子、大槻規夫、東灘バブテス教会、小野義、小堀真、金承鎬、  
宗教法人アッシュラムセンター、小萱わゆみ、千葉幸一、西川一樹 合計618 991円

バヌアツ献金 2015年3月15日～7月11日

岩村義雄、岩村力ヨ(2)、村上裕隆、朴培根、本田洋子(2)、本田寿久(2)、曹弘利、西川昭和、松下隆文、山内典子、久原満里子、岡田文子、オオミワ、増田久美子、浅田葉子、神戸国際キリスト教会(2)、姫路野里キリスト教会、ミヨシ石鹼株、(株)チュチュアンナ、吉田真知子、村上弘志、湊乃花子、本庄芳江、大野健明、井元親男、エウハラユウキ、有年米子、岩下喜恵子、新免賣、長谷川良子、關登美子、鄭恵姫、白方誠彌、福井美佳、成蹊中学1年H組、中山圭子、酒井彰(2)、酒井久美子(2)、酒井利栄子、山田貴、北村徹(2)、井和子、引井佳代子、水垣涉、池永タケコ

「小さくされた人々のための福音」講座受講生、垂水朝祷会、古川直子、石川満澄、石川久子、山下寛、OCCカレッジ受講生、末吉和子、尾島淳義、栄澤紀子、カフェマリ、本田すみ代、山下妙子、神出節子、野田和人、坂本好也、山本智也、大川洋輔、福森恵美、的野慶子、伊藤良純、KISO牧場、中山敬一郎、畠崎依子、三鷹市観音寺、阪神宗教者の会、塙屋キリスト教会、市原嘉壽子、飯原和彦、西田明弘、楠元留美子、三浦照子、神戸バイブルハウス、日本基督教団芦屋浜キリスト教会婦人部、畠山登美子、井上千代、細見ユキ子、日本基督教団神戸栄光教会、第19回統一マテン神戸、都倉久子、大槻紀夫、東灘バプテス教会、村田充八、小野塁、小堀真、金城鶴、宗教法人アシュラムセンター、小菅あゆみ、千葉幸一、岩泉千夫、阪神宗教者の会、日本基督教団芦屋三条教会、春重棋子、井上千代、井辻佳代子、北山環、藤岡牧子、加藤真澄、有本豊、竹井恵美子、田中孝、今井祝雄、森川八郎、高見真由美、井上加代子、岩立聖子、森瞳子、竹内喜子、有村照美、中村妙子、山根修、山根ほのか、大田登貴子、熊野千秋、金厚子、宮内民郎、羽野隆夫、辻良雄、日向秀子(2)、小畑俊子、佐々木汀、畠谷恵美子、クニシ・アリマ、塙原加寿子、小山英一

**目標額 780万円 現在 1,684,935円**

## ネパール献金

2015年5月11日～7月11日

栄澤紀子、岩村義雄、岩村力ヨ子(2)、尾島淳義、山内典子、兵頭晴喜、伊藤伊万里、  
本田すみ代、池田久美子、中神佐織、櫻井由里子、ボリカワサトコ、  
第17次東北ボランティア参加者、株レスキューナ危機管理研究所、市川啓一、  
豊原正尚、山本智也、北村徹、原田洋子、広島キリスト教会、武田英敬、山田貴、  
山下妙子、本田寿久、本田洋子、神戸国際キリスト教会、小野瀬(2)、津田隆志、河内常男、  
の野慶子、林伯耀、岸本実、ソラブニマサ、レバミジョン、鈴木恒雄、小島美美子、菅原よ志子、  
KISO牧場、中山敬一郎、三鷹市観音寺、後藤由美子僧侶(第20次)、阪神宗教者の会、  
塙屋キリスト教会、鷹巣直美、西田明弘、白方誠彌、楠原留美子、三浦照子、  
神戸バイブルハウス、日本基督教団芦屋浜キリスト教会婦人部、井上千代、  
第19回統一マダム神戸、西尾祥子、大槻紀宏、東灘バプテスト教会、小堀真、村田充八、  
今井信一、宗教文化アーツ、テレノン、小池幸子、千葉幸

目標額 270万円 現在 579,913円

## 編集後記

機構のスタッフたちがお世話になっている理髪店。JR朝霧駅近くの「瀧の湯」にあります。青森県八戸出身の橘浩二店長（48歳）は、苦労人であり、3人の父親。高校生たちにもスマホも持たせず、頑固一徹。とりわけ食べ物を残すことは許さない徹底ぶり。お百姓さんの苦労がわかるので、ボランティアで米を作る苦労談に耳を傾けてくださいます。「もったいない」という意識や、米食の大切さ、自給自足で国の食料をまかねう時代にしたいですねと、いつも持論を熱く語られます。腕のよい理髪に満足しつつ、安さにも励まれます。

村上 裕隆

(社)神戸国際支縁機構

趣旨に賛同してくださる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,000円/1年 賛助会員は、一口5,000円/1年

- ・郵便振替 口座 00900-8-58077  
加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構
  - ・三菱東京UFJ銀行  
462(三宮支店) 普通 3169863  
神戸国際支縁機構 岩村義雄

海外の救援金には必ず「〇〇のために」と書き添えてください。  
事務局長 本田春久